

9月はハチの活動が活発になる時

暮らしの瓦版

2015
9月号



スズメバチに注意!

スズメバチの被害の発生時期

スズメバチの刺傷被害の大半は8月～10月の3ヶ月間に発生しています。特に9月が最も多くなっています。いずれの種類のスズメバチも巣が大きくなり、活動が活発となる時期ほど危険です。8月～10月は、オオスズメバチが他の種類のスズメバチの巣を、集団で攻撃し幼虫やさなぎを餌として持ち帰るのです。

この為、スズメバチでは巣全体が神経質になり、攻撃的になるのです。

スズメバチに刺されない為に

- ・スズメバチの巣にとにかく近づかない。
- ・回りで飛び回っているのは警戒している証拠！静かにその場を離れましょう。
- ・手や棒などで追い払うと興奮して攻撃をします。追い払わず逃げましょう。
- ・カチ、カチという警戒音を出している場合は特に危険！急いで引き返しましょう。
- ・草刈りで刺される事が多いです。場所の下調べをしてハチの確認をしましょう。
- ・近くを通るだけでも攻撃をします。巣にいたずらは絶対にしないように！
- ・集団で動くものに興奮し攻撃します。集団移動する時は特に注意です！

ハチに刺された時

- 一般的な症状** 激しい痛みと、赤く腫れる。痛みが取れた後も腫れや痒みが残る。
- 軽症** 蕁麻疹、体のだるさ、息苦しさを感ずる。
- 中等症** 喉が詰ったような感じや胸苦しさを感ずる。口の渇き、腹痛、下痢、嘔吐、頭痛。
- 重症** 意識がもうろうとして、悪化すると痙攣、意識、消失、血圧の低下がみられる。

ハチ刺されによる死亡例は、ほとんどがアナフィラキシーショックによる血圧の低下と上気道の浮腫による呼吸困難が原因です
※アナフィラキシーショックとは

アナフィラキシーショックとは薬物等のアレルギー反応で極めて短時間(数分～30分以内)に起きる呼吸困難や血圧低下などの生死に関わる重篤な症状を伴うものをアナフィラキシーショックといいます。ショック症状は顔を含む頭部や頸部を刺された場合に多く発症し、短時間(刺傷後数分～10数分)で症状が現れます。

スズメバチに刺されたら

傷口を流水(水道水など)でよく洗い流し、手で毒液を絞り出すようにします。水で洗うことは毒を薄める効果と傷口を冷やす効果が期待できます。以上の処置を施した後、できるだけ速やかに医師の診察を受けてください。
※ショック症状(意識がもうろうとしたり、呼吸困難、血圧の低下)があれば緊急を要します。人を呼び、救急車で急いで病院へ、診察、治療です!

北本建設からのお知らせ

建物の改修や新築でお悩みの方がいらっしゃいましたら
小さな修理から大きな工事まで、建物の事ならお任せください!

過去の台風でも沢山の被害が出たりしているのが・・・9月です!
天気の良い時こそ、ベランダや屋根、外壁などいざと言う時に備えてみては如何ですか?

9月に日本へ来襲する台風は、8月に比べると勢力が強く、また日本列島には秋雨前線があり、台風の東側と太平洋高気圧の間では南から暖かく湿った空気が前線の活動を活発化させて大雨を降らせるなど、台風による被害が大きい事が多くなるのです。



耐震構造、鉄筋コンクリート構造、軽量鉄骨構造、改築や増築、屋根や外壁のメンテナンス各種リフォーム工事等、何でもおまかせ下さい。建物は定期的な屋根や外壁のメンテナンスをする事で50年、100年と長持ちさせる事が出来ます。

農事暦 9月

農＝台風シーズンになるので、稲は勿論一切の作物に対し暴風予防に注意する。菜類、大根、ほうれん草、牛蒡等の間引きをする。
趣＝金魚草、金せん花、天人菊、けし等の播種。秋播草花の苗移植。
水仙、百合、菖蒲等の定植。
花＝菊、もみじ、りんどう、うめもどき、すすき。
釣＝鮎、ヤマメ、ナマズ、ハゼ。海では石鯛、ハタ、カマス、小アジ
一粒万倍日 4日 12日 17日 24日 29日
(いちりゅうまんばいび) 一粒の種が万倍にふえる吉日です。
そのため諸事成功を願って事始めに用いられます。

北本建設株式会社

〒364-0003 埼玉県北本市古市場三丁目131番地
TEL:048-591-1234 FAX:048-591-0019

※耳寄り情報を求めています。
喜んでお伺いいたします。

担当者 薩美・太田まで